

## WindowsXP UPS サービス設定方法 ~ メッセージャサービスの設定

スタートから〔コントロールパネル〕をクリックします。

カテゴリの表示になっている場合は「クラシックパネルに切り替える」

をクリックしてクラシック表示にしてください。

〔管理ツール〕をダブルクリックし、次に〔サービス〕

をダブルクリックします。

(1)〔Alerter〕と〔Messenger〕の項目を確認します。Default 状態では、〔状態〕が空欄(停止)〔スタートアップの種類〕が無効になっています。

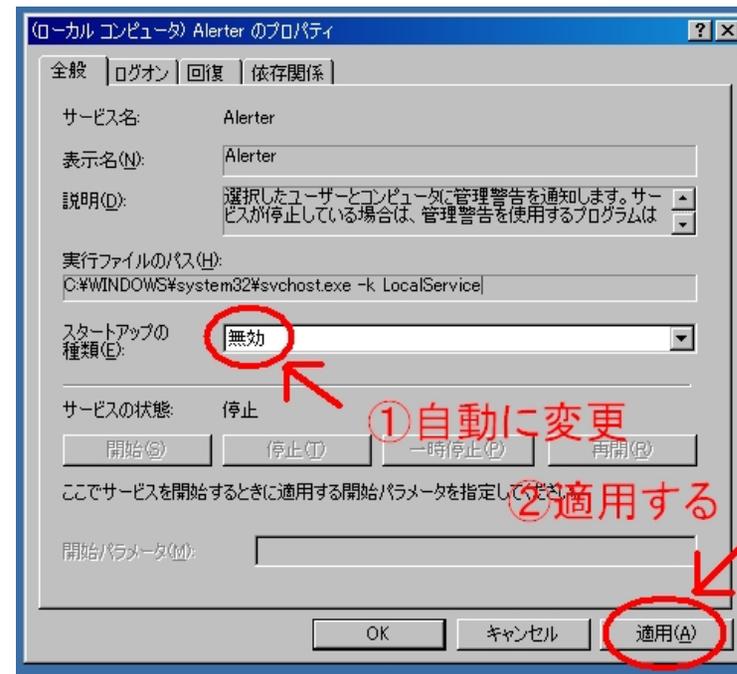


(2)〔Alerter〕と〔Messenger〕のサービスを開始します。

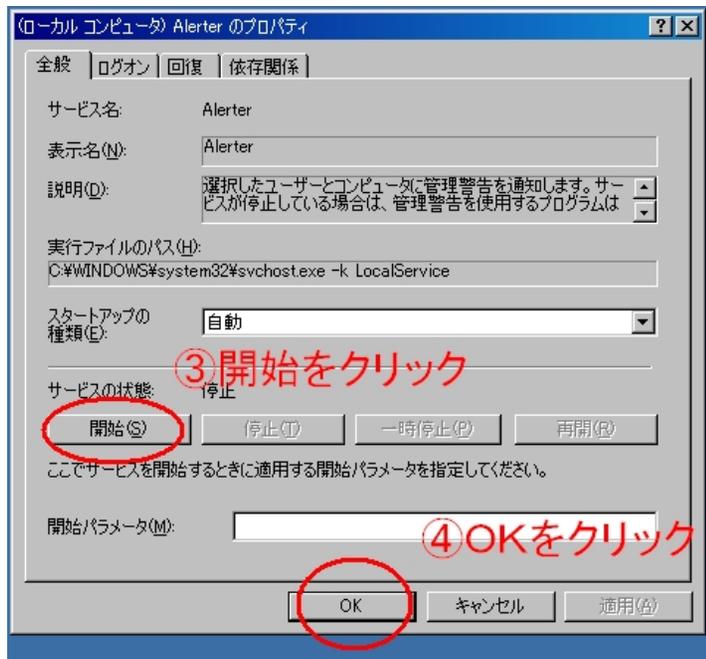
〔Alerter〕をクリックしてプロパティを開きます。

〔全般〕タブをクリックして〔スタートアップの種類〕の設定を

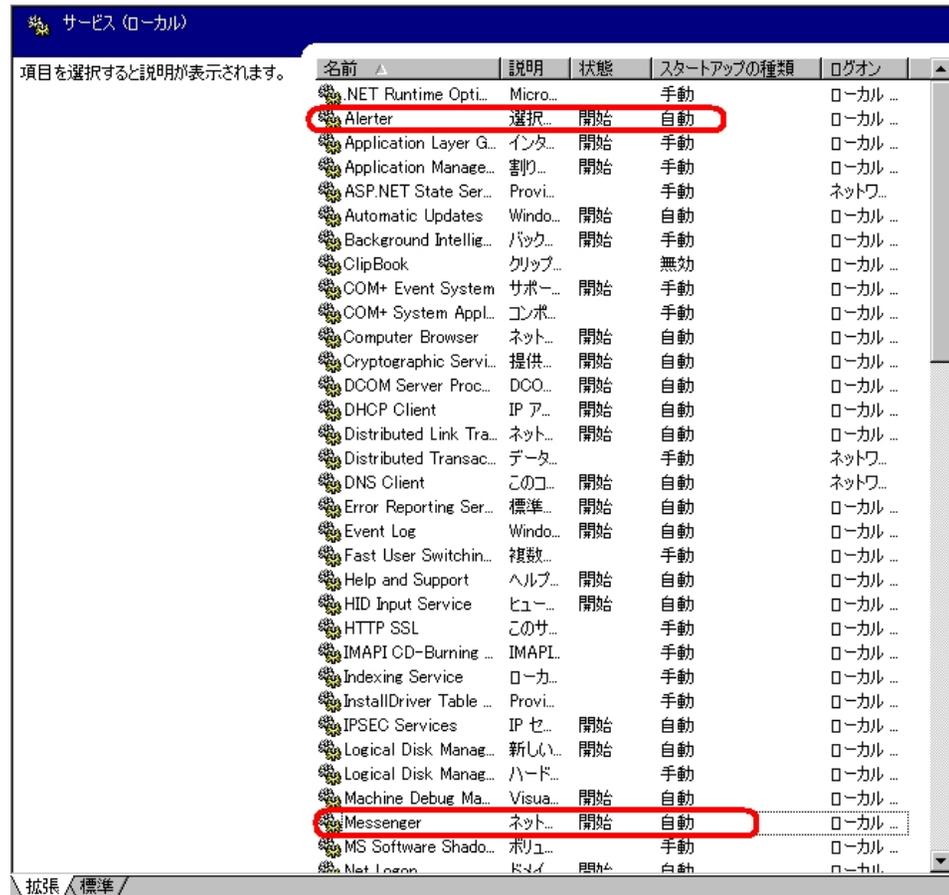
〔自動〕にし、〔適用〕をクリックします。



〔スタートアップの種類〕を自動にして適用したのち〔開始〕をクリックした後に〔OK〕をクリックするとサービスの状態が開始状態になります。〔Messenger〕も同様に設定し、〔スタートアップの種類〕を「自動」、〔サービスの状態〕を「開始」にしてください。



元に戻す場合は、〔サービスの状態〕を「停止」をした後に〔スタートアップの種類〕を「無効」にします。



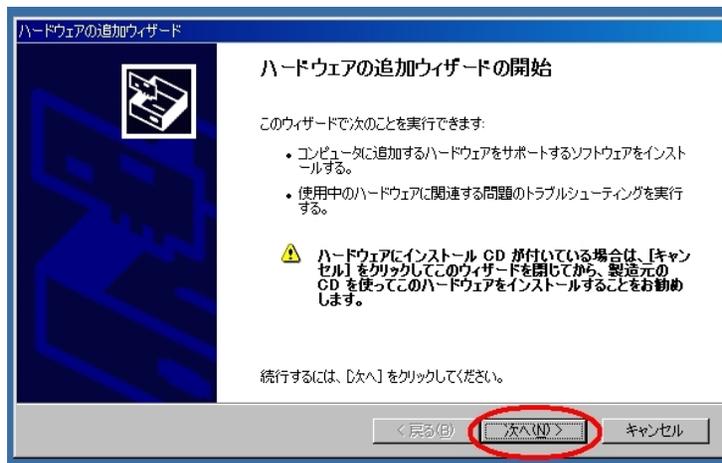
## PC を LAN に繋がらないでメッセンジャサービスを使用する方法

こちらの設定はPCをネットワークに繋がずにスタンドアロンで使用する  
場合の設定になりますので、LAN をご使用の際は必要ありません。

(1) スタートから〔コントロールパネル〕をクリックし、コントロールパネルを  
開きます。

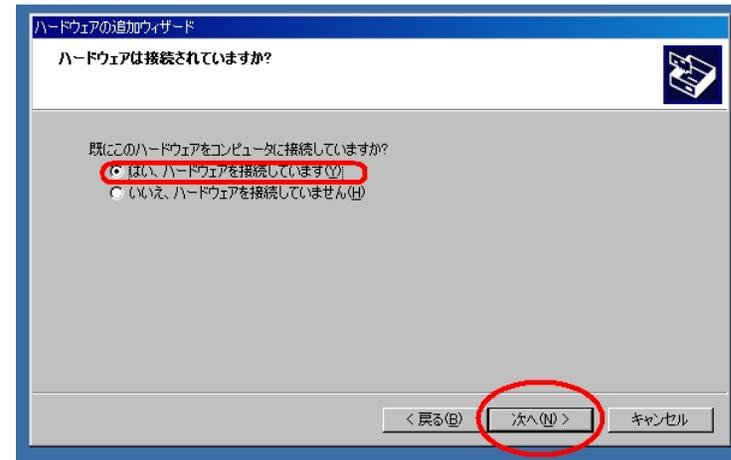
次に、〔ハードウェアの追加〕をダブルクリックします。

(2) ハードウェア追加ウィザードが開始されますので、〔次へ〕を  
クリックします。



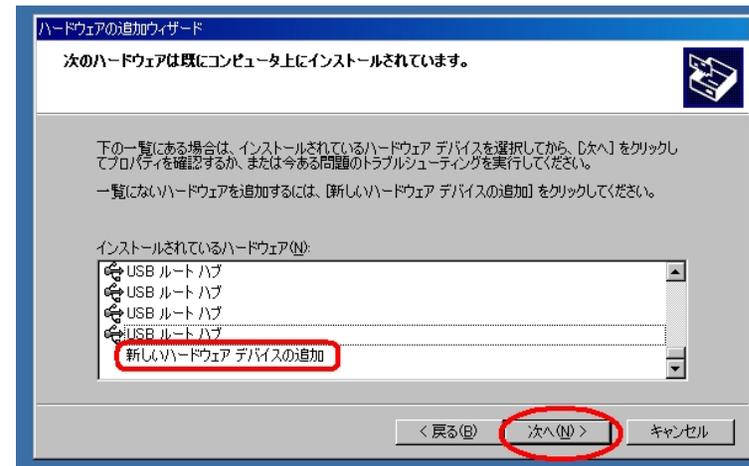
(3) 既にハードウェアをコンピュータに接続していますか?と出ますので

〔はい、ハードウェアを接続しています(Y)〕を選択し、〔次へ〕をクリックします。



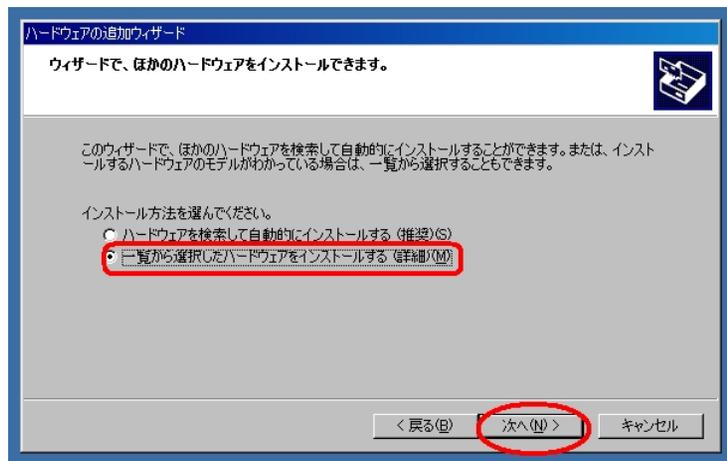
(4) インストールされているハードウェアの選択画面になります。

一番下の〔新しいハードウェアデバイスの追加〕を選択し、〔次へ〕をクリックします。



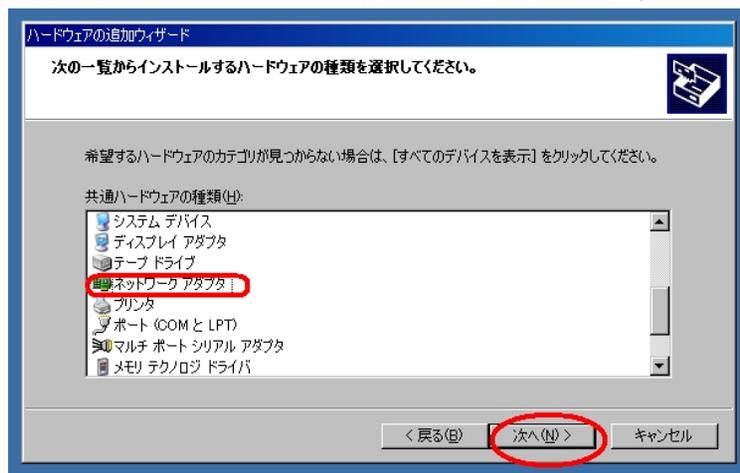
(5) インストール方法を選択します。

〔一覧から選択したハードウェアをインストールする(詳細)〕を選び、  
〔次へ〕をクリックします。



(6) 共通ハードウェアの種類を選びます。

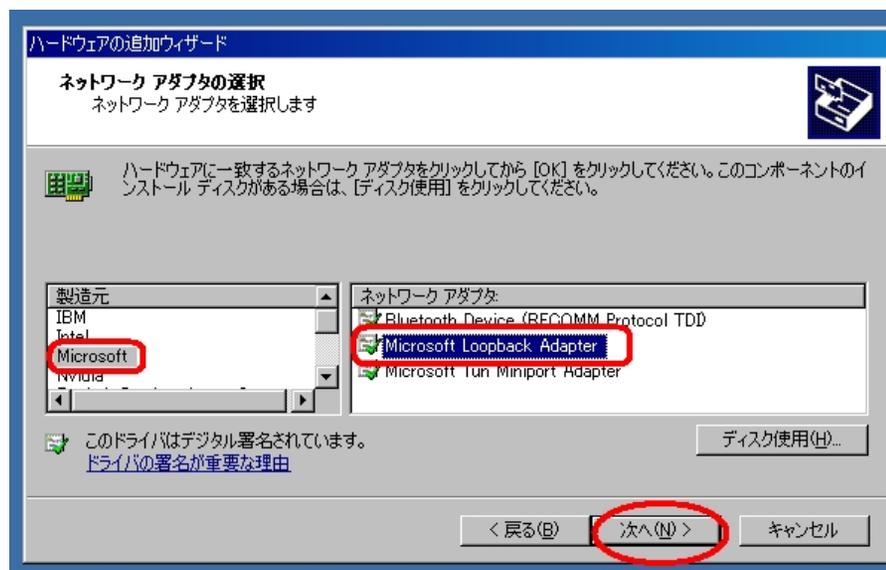
〔ネットワークアダプタ〕を選択し、〔次へ〕をクリックします。



(7) ネットワークアダプタを選択します。

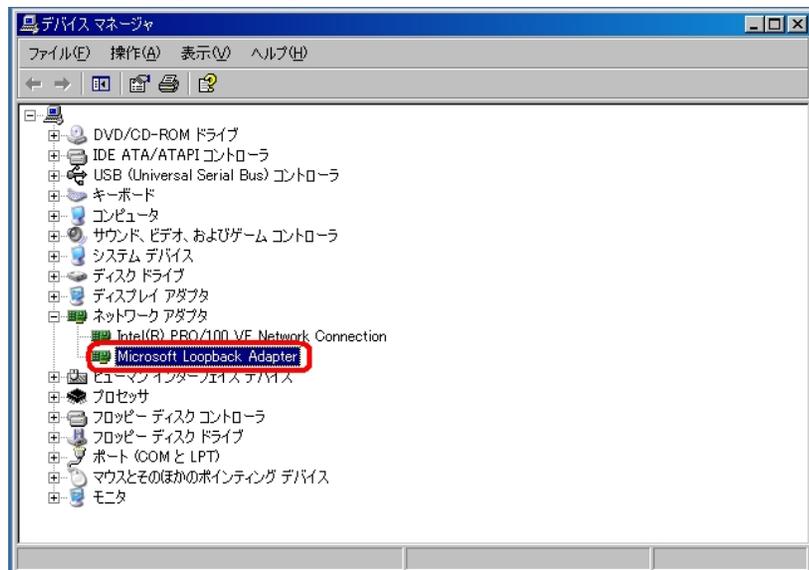
〔製造元〕を「Microsoft」に選択します。

〔ネットワークアダプタ〕を、「Microsoft Loopback Adapter」に選択し、  
〔次へ〕をクリックします。



(8) ハードウェアを追加する準備がされますので、〔次へ〕をクリックし、ハードウェア追加ウィザードの完了まで進んで〔完了〕をクリックしてください。

Microsoft Loopback Adapter が追加されます。



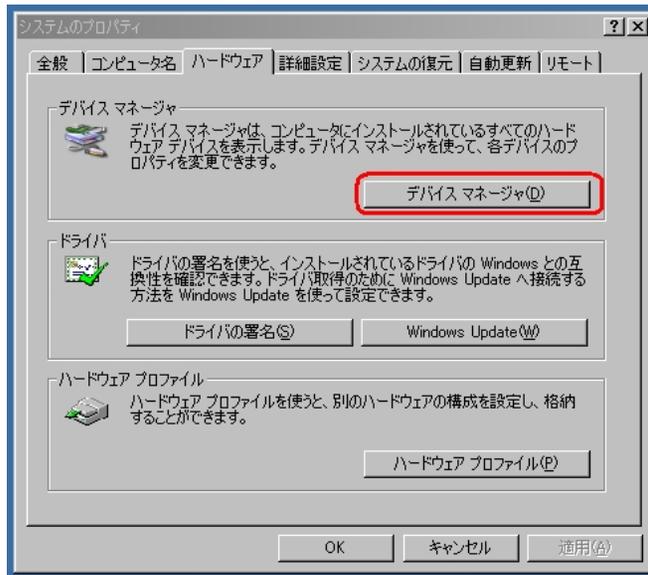
(9) インストールが確認できたら再起動してください。

構成によりませんが OS 立ち上げ時に、

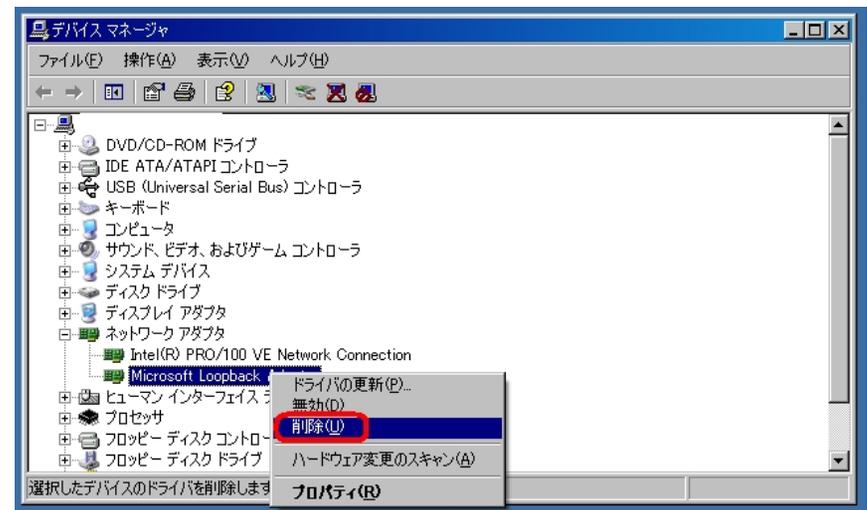
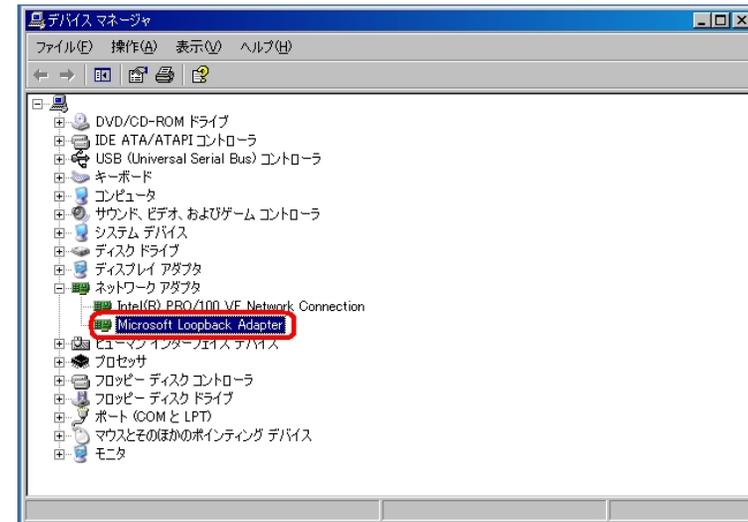
Microsoft Loopback Adapter が開始されるまで 1 分程度時間がかかります。

## Microsoft Loopback Adapter をアンインストールする方法

- (1) スタートから〔コントロールパネル〕をクリックし、コントロールパネルを開きます。  
次に、〔システム〕をダブルクリックします。
- (2) システムのプロパティの〔ハードウェアタブ〕をクリックし、開きます。  
次に、〔デバイスマネージャ〕をクリックします。



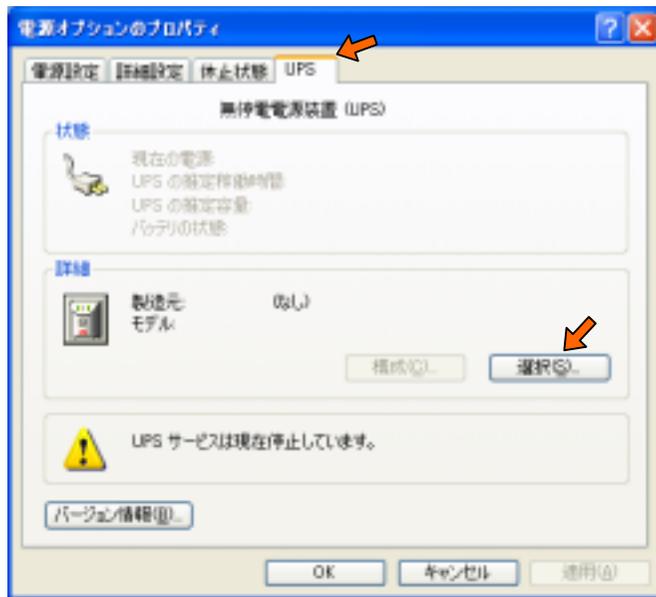
- (3) 〔ネットワークアダプタ〕をクリックします。  
次に、〔Microsoft Loopback Adapter〕を右クリックし、〔削除〕を選択します。



## Windows XP UPS サービス設定方法

スタートから[設定] [コントロールパネル]を選択します。  
カテゴリの表示となっている場合は“クラシック表示に切り替える”をクリックし  
クラシック表示としてください。  
[電源オプション]を開きます。

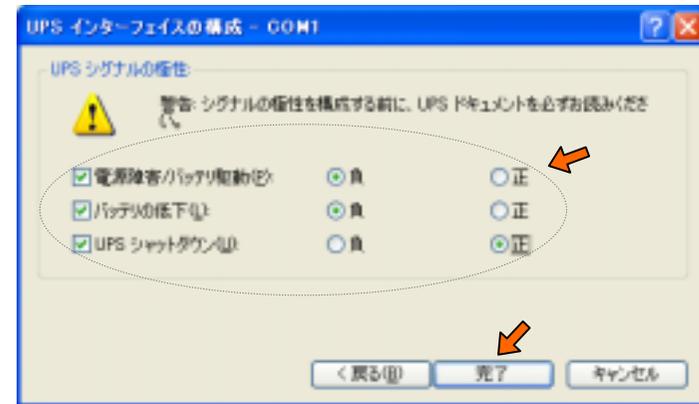
(1) [UPS]のタグをクリックし、[選択]をクリックします。



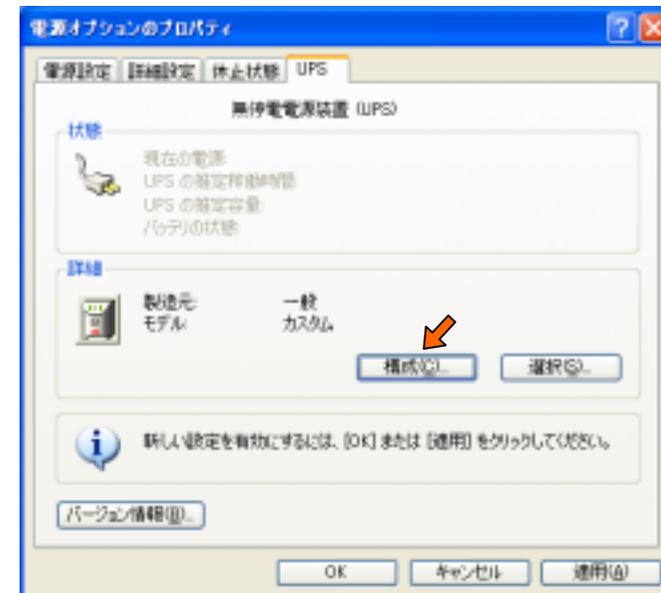
(2) “製造元の選択”を「一般」、 “モデルの選択”を「カスタム」にし、“ポート”を  
指定し、[次へ]をクリックします。



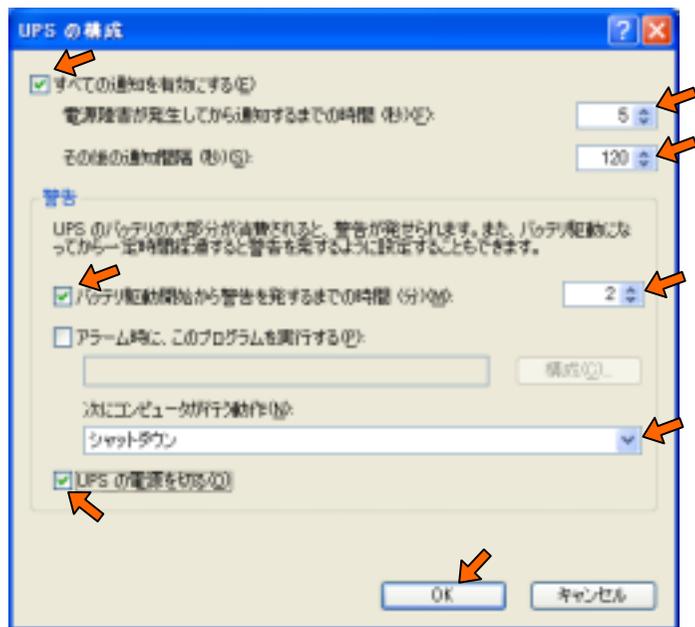
(3) “電源障害/バッテリー駆動”を負に、“バッテリーの低下”を負に、“UPS シャット  
ダウン”を正にチェックし、[完了]をクリックします。  
NSP7-100-X2S2、T2S2 は、“電源障害/バッテリー駆動”を正に、“バッテリーの  
低下”を正に、“UPS シャットダウン”を正にチェックします。



(4) [構成]をクリックします。

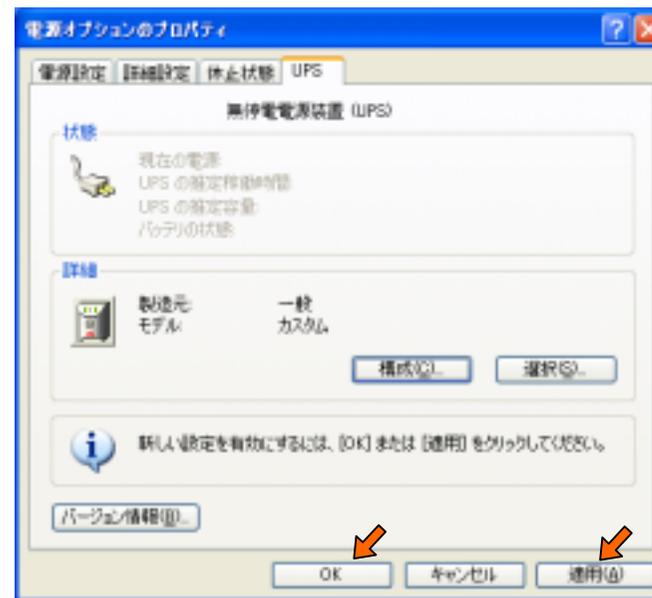


- (5) “すべての通知を有効にする”をチェックし、  
 “電源障害が発生してから通知するまでの時間(秒)”、  
 “その後の通知間隔(秒)”の時間を設定して下さい。  
 “バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間(分)”をチェックし、  
 時間を設定して下さい。  
 “次にコンピュータが行なう動作”を「シャットダウン」にし、  
 “UPS の電源を切る”をチェックします。  
 [OK] をクリックします。



“電源障害が発生してから通知するまでの時間(秒)”：  
 電源障害(停電)が発生してから電源障害発生のお知らせを通知するまでの時間です。  
 “その後の通知間隔(秒)”：その後のメッセージの通知間隔です。  
 “バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間(分)”：  
 電源障害(停電)が発生してから警告を発するまでの時間です。2分以上の設定が可能で、設定時間内に電源障害(停電)が復旧すれば、通常動作に戻ることができます。  
 設定時間を超えると、電源障害(停電)が復旧したとしても OS シャットダウンを開始します。OS シャットダウン開始は設定時間後、約 30 秒です。

- (6) [OK]または[適用]をクリックするとサービスが開始されます。



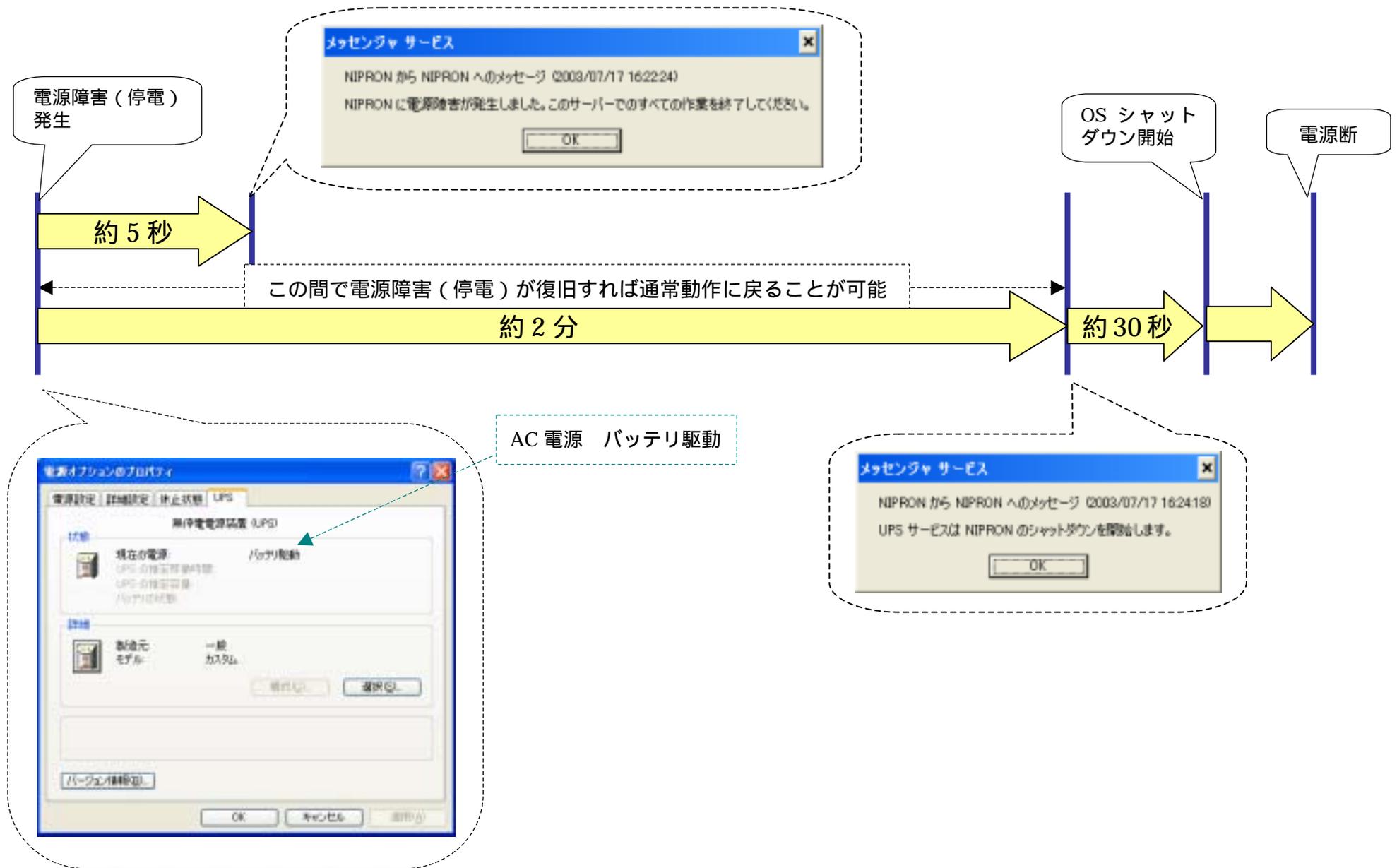
### UPS サービスの停止方法

- (1) スタートから [設定] [コントロールパネル] を選択し、[管理ツール] [サービス] を開きます。
- (2) [Uninterruptible Power Supply] を開き、[停止] をクリックします。
- (3) [OK] をクリックすれば、UPS サービスは停止します。

“スタートアップの種類”が「自動」の場合、PC 起動時に UPS サービスが開始されます。

Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

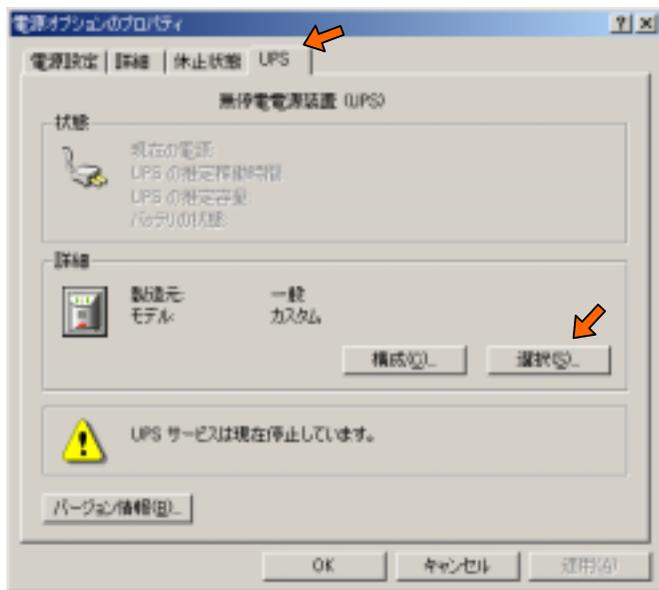
上記設定での動作結果



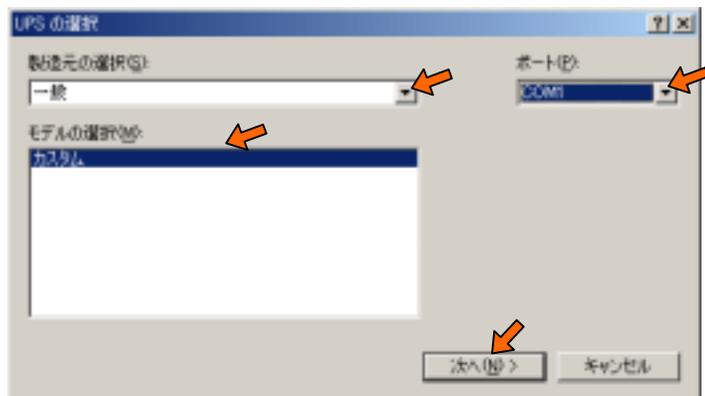
## Windows2000 UPS サービス設定方法

スタートから[設定] [コントロールパネル]を選択し、  
[電源オプション]を開きます。

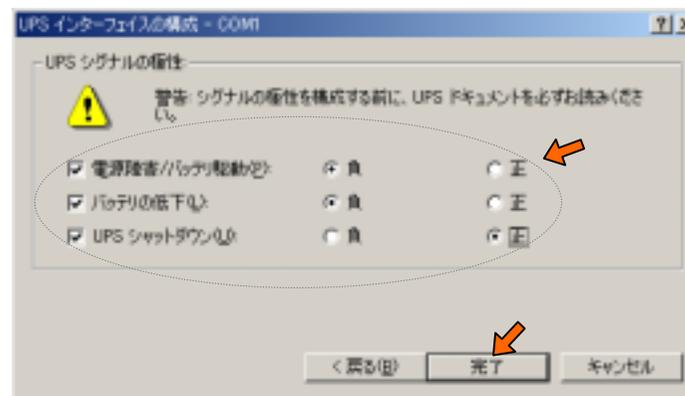
(1) [UPS]のタグをクリックし、[選択]をクリックします。



(2) “製造元の選択”を「一般」、「モデルの選択」を「カスタム」にし、「ポート」を指定し、[次へ]をクリックします。



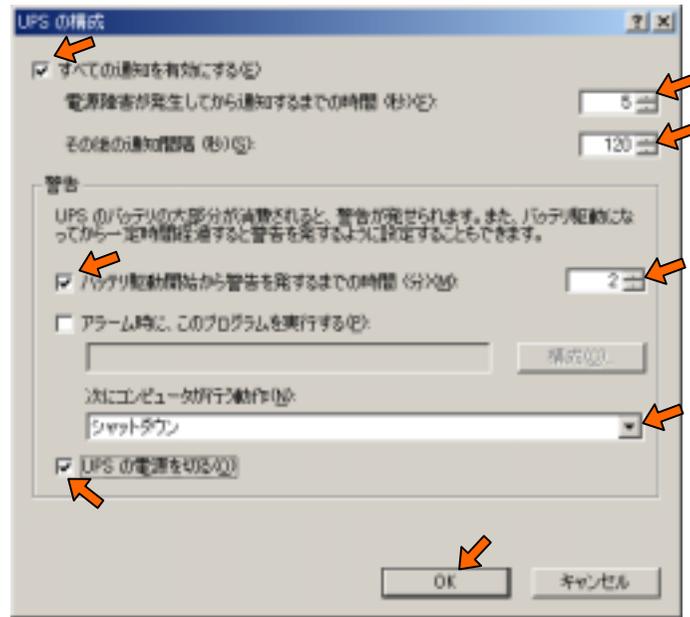
(3) “電源障害/バッテリー駆動”を負に、“バッテリーの低下”を負に、“UPS シャットダウン”を正にチェックし、[完了]をクリックします。



(4) [構成]をクリックします。



- (5) “すべての通知を有効にする”をチェックし、  
 “電源障害が発生してから通知するまでの時間(秒)”、  
 “その後の通知間隔(秒)”の時間を設定して下さい。  
 “バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間(分)”をチェックし、  
 時間を設定して下さい。  
 “次にコンピュータが行なう動作”を「シャットダウン」にし、  
 “UPS の電源を切る”をチェックします。  
 [OK] をクリックします。



“電源障害が発生してから通知するまでの時間(秒)”：  
 電源障害(停電)が発生してから電源障害発生のお知らせを通知するまでの時間です。  
 “その後の通知間隔(秒)”：その後のメッセージの通知間隔です。  
 “バッテリー駆動開始から警告を発するまでの時間(分)”：  
 電源障害(停電)が発生してから警告を発するまでの時間です。2分以上の設定が可能で、設定時間内に電源障害(停電)が復旧すれば、通常動作に戻ることができます。  
 設定時間を超えると、電源障害(停電)が復旧したとしても OS シャットダウンを開始します。OS シャットダウン開始は設定時間後、約 30 秒です。

- (6) [OK]または[適用]をクリックするとサービスが開始されます。



### UPS サービスの停止方法

- (1) スタートから [設定] [コントロールパネル] を選択し、[管理ツール] [サービス] を開きます。
- (2) [Uninterruptible Power Supply] を開き、[停止] をクリックします。
- (3) [OK] をクリックすれば、UPS サービスは停止します。

“スタートアップの種類”が「自動」の場合、PC 起動時に UPS サービスが開始されます。

Windows XP は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

# 上記設定での動作結果

